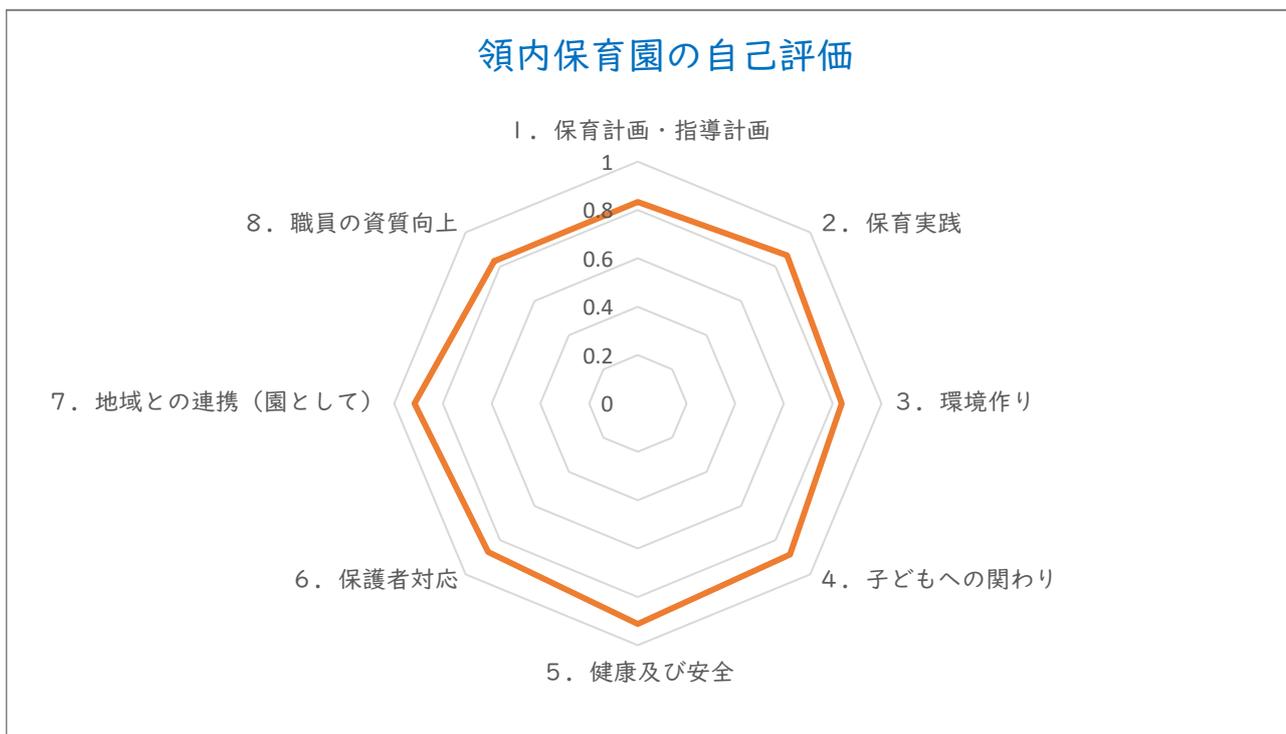


保育所保育指針では、保育の質の向上を図るため、「保育の計画の展開や保育士の自己評価を踏まえ、保育の内容等について、自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない。」ことが明記されています。当園では、組織として自己評価に取り組みましたので公表します。



#### 【総評】

- ・稲沢市が目指している「子どもを尊重する保育」の実現に向けて、意識を高く持って日々の保育を進め、今年度から始まったインクルーシブ保育においても、一人一人の子どもを多面的に捉えて発達を保障できるように、職員間で学びの場を作ったりして、日々の保育の振り返りを行うように努めました。
- ・地域や保護者とのつながりを大切にし、お仕事プレゼンテーションを開催したことで、保護者の力を借り、巻き込みながら保育を進めることができ、子ども達の心が揺れ動く経験の場を持つことができました。

#### 【今後の課題】

- ・園内研修等を充実させて職員の質の向上に努め、インクルーシブ保育を基本とした、多様性を認め一人一人を大切にした保育を継続していきます。
- ・地域や保護者にも保育の発信をしていき、地域に愛される保育園として、子育て支援も充実していけるようにしていきます。また、情報共有等を行い、小学校との連携を充実させて子どもの成長を保障できるように努めていきます。



戸外遊び



お仕事プレゼンテーション



室内遊び